

裾野市議会だより



迎春

新年あけましておめでとうございます。
 新春を迎え、市民の皆様のご多幸とご健康を心よりお祈り申し上げます。
 昨年は、裾野市議会基本条例のもと議会報告会を開催するなど、開かれた議会と議会の活性化を推進して参りました。また、12月定例会において、議会改革特別委員会を設置いたしました。今後は、地方分権に対応しながらも「裾野らしさ」を忘れず、更なる「議会の活性化」と「開かれた議会」、「市民の期待に応える議会」を目指して参りますので、市民の皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

市議会議長 二見栄一
 副議長 勝又明

12月定例会 No.118
 平成27年1月15日
 発行：裾野市議会

- ・12月定例会 2
- ・一般質問 15人が市政を問う 3~10
- ・議会の活動報告 10

12月 定例会

上程 23 議案の内、22 議案を原案可決、 1 議案を修正の上 可決(3 議案が委員会に付託されました)

議案に対する主な質疑・賛成討論・反対討論

第 64 号議案

裾野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定
(厚生文教委員会付託議案)

修正案提出

条例での文言が、厚生労働省の文言に比べ対象の範囲が狭くなる表記のため、条例中の文言をより広い対象に改める。
(全会一致で可決)

原案に賛成

待機児童解消を目的とした中で、様々な方法で保育を行う時の最低基準を定める条例であり、無認可保育所での安全性についても本条例により危険が発生しないように定めるものである。また、虐待や給食等についても適切に対応できることが条件であることを定めているため賛成。

国から詳細が示される時期や、県版総合戦略の策定時期に影響を受けるが、総合計画後期基本計画は議決が必要なことから、平成 28 年 3 月に議決をいただくことを想定して、総合戦略を含めたスケジュールの組直しを迫られている。総合戦略と総合計画後期基本計画については、平行して策定作業を行っていく。

地方版総合戦略の地方創生コンシェルジュ、日本版シティマネージャー制度に対するの取組みは。

地方創生に関して、国の相談窓口となる地方創生コンシェルジュ制度、また国家公務員や研究者等を首長の補佐役に派遣する制度についての取組みである。県を通じて希望する事項と省庁を記載した希望書を提出した。日本版シティマネージャーの派遣対象は、人口規模が5万人未満であり裾野市は対象外と考える。

第 65 号議案

裾野市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定

原案に反対

待機児童解消を目的として設置されるもの。各事業の保育者は全て保育士資格者とすべき、給食は自園調理を必須として調理員や調理室を設置すべき、障がい児保育を集団の中で行うことを保障する等の点が不十分な本条例に反対。

第 76 号議案

一般会計補正予算（第 5 回）

裾野市版地方創生総合戦略調査研究事業（100 万円）

PT（プロジェクトチーム）の構成メンバーは。

少子化対策強化基本計画策定等に関連する PT や自主研究グループのメンバーから、中堅若手メンバーを中心に選任する。

平成 26 年度の調査研究結果を 27 年度の総合戦略や総合計画後期基本計画に反映させるための策定スケジュールは。

議案の賛否

※賛否の分かれた案件のみ記載しています。その他案件は、全員賛成で可決されました。
※議長（二見榮一）は採決には加わりません。

議員名																				結果			
	岩井良枝	中村純也	井出悟	村田悠	廣瀬主博	小田圭介	杉山茂規	佐野利安	土屋秀明	二ノ宮善明	三富美代子	杉本平治	賀茂博美	芹澤邦敏	増田喜代子	岡本和枝	小林俊	内藤法子	杉本和男		勝又明	二見榮一	
第65号議案 裾野市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (賛成多数)
	○															○						○	



賀茂ひろ美

質 西幼稚園・富岡第一幼稚園へ3歳児クラスの増設を。

答 財政や施設管理の負担が伴い、実現は厳しい状況である。

質 西幼稚園・西保育園の一体化に進むとしても、施設整備には数年の期間を要する。また、定住人口増加策により市街化区域内にその効果が現れている。そのような中、クラス増設は急務である。市長の考えは。

答 抽選問題への対応策として、私立幼稚園に協力をお願いし、入園枠を確保した。財政の厳しい中、新しい施設の建設で対応するのではなく、既にある公立・

質

公立幼稚園3歳児の抽選問題解決に向け、定員の拡大を

答

平成28年度より定員25名以内にすることを検討する

私立の能力を併せて対応していきたい。

質 認可外保育施設(事業所内)の活用として、施設運用補助制度を確立してはどうか。

答 市条例で定める基準を満たせば、給付費の対象とすることは可能。積極的な取組みを進めていきたい。

質 国保財政の今後の見通しについては。

答 給付費の伸び率は、1%程度である。被保険者の推計、各種納付金、交付金等を試算すると、3年間で4億5千万円の財源不足となる。

質

被保険者への負担はいかほどか。

答

一般会計から同程度の支援がある場合、国保税で7%前後の負担増になると推計している。



いずみ幼稚園 (稲荷)



内藤のり子

質 CO₂削減のため、当市のウォームビズの取組み状況は。

答 市役所では冬期の節電や重ね着などを心掛け室内を20度に設定している。今後は他の市内公共施設での取組みも考えている。

質 幼稚園・保育園児への英語教育としてALT派遣を実施したが、効果はどうか。

答 外国文化に慣れ親しむためにALTと英語で挨拶したり、歌ったり、ゲームをして、楽しみながら学んでいる。

質

改選後の新市議会と市長の新しい関係について市長の考えは

答

議会と市長の関係は、車の両輪として戦略的に力を合わせていく

質 文科省は6年後のオリンピックに向け、小学校3年生から外国語教育を開始する方針を発表。英語教育の充実をどう図るか。

答 平成32年度より5・6年生の教科化と3・4年生の外国語活動本格実施の方向性が、文科省より示されており、英語に慣れ親しむ体制作りが求められると考える。

質 都市基盤整備の基礎データとなる地籍調査は、全国平均51%に対し、当市は4%と進んでいないがどう考えているか。

答 進捗率を上げるため、再任用職員の活用も含め、専門

職員の配置を検討する必要があると考える。

質

地籍調査を包括委託方式で進めていく考えはないか。

答

包括委託の活用を検討し、地籍調査の面積の拡大を図っていきたく考えている。



ALT授業風景 (南小)



つち や ひで あき
土屋秀明

質 平成26年7月に市長が長泉町へ斎場の広域連携整備の要請と事務レベル協議を申し入れた。その後の状況は。

答 長泉町との広域連携は建設費及び運営費など、コスト縮減を図ることができ、両市町の交流が活発になると考え、長泉町に事務レベルでの協議を申し入れた。その後8月と10月に今後の進め方について協議を行ってきた。

質 「まち・ひと・しごと創生法案」が成立した。今後具体的な戦略として展開を図るべきものは。

答 現時点では基本的方針や骨子案のため、市の戦略に盛

質

斎場整備に向けて、両市町の
意見整合のために更に調査を行うか

答

長泉町にも、広域連携のための
調査費の予算計上を働きかける

り込めるか分からないが、地域性を考慮した実効性のある施策展開を検討していきたいと考えている。

質 改正された指定大規模既存集落制度をどのように活かすのか。

答 市民の方々や土地を提供していただける方々に、本制度に対してご理解をいただき、裾野市に定住を希望する皆様に積極的に活用していただきたいと考えている。

質 新都市計画マスタープラン策定には、人口減少地区の現状に変化をもたらすための新た

な取組みに対しての考えを伺う。

答 社会経済情勢の変化にも対応しながら、概ね20年後の平成47年を目標年次として、裾野市全体のまちづくりの方針、地域の特性や課題を反映したよりきめ細かい地域単位のまちづくりの方針を示す予定である。



斎場（今里）

質

副市長2人体制に戻す条例改正について
見解を伺う

答

出来るだけ早い時期に
条例改正出来るよう検討する

質 近隣市町では、副市(町)長を2人配置しているが、市長の見解は。

答 近隣では富士市、沼津市、御殿場市、伊東市、小山町が2人体制であり、補佐役としてそれぞれの役割を持ち、行政運営上の推進力となっている。

質 課題が山積する中、副市長が1人では限界があると考えが。

答 多岐にわたる問題が山積しており、持続的発展を続けるために的確な判断とスピード感を持った対応が求められている。2人体制にすることで行政の推進

力を強くできると考える。

質 市街化区域未利用地の東西地区道路計画は。

答 定住対策と土地利用の適正化を進めるため地域の特性には配慮し、適正な密度構成により整備すべき道路を計画している。

質 東西地区の計画道路完成までの計画年数と総予算は。

答 概算の予算だが、必要なインフラ整備も含めて約83億1,900万円である。計画年数については、財政状況や用地取得の進み具合で変動するため時期を明確にするのは難しい。

質 新富士裾野工業団地の予定区域についての計画は。

答 地元関係者の意向も踏まえ、工業団地を希望することであれば、市として協力したいと考えている。

質 東京オリンピックキャンプ地誘致について、どのように考えているか。

答 県との協力が不可欠であり、連携を組んで推進したい。



クレー射撃（須山）



井 出 悟

質 企業と共に発展するまち裾野市の魅力として、仕事と育児の両立の実現に向けた、保育環境の確保は大変重要と考える。これら需要に対する対策は。

答 子育て支援新制度には、家庭的保育、小規模保育、事業所内保育等の多方面の制度がある。子育て環境の可能性を研究し、施設の新たな掘り起こしをしたい。

質 仕事と育児の両立のために、企業内託児所の充実を、市全体の労働・子育て環境の向上に大きく寄与する。勤務先に預けられれば、保護者は送迎の時間的負

質

企業支援の観点で、仕事と育児の両立支援策の今後の対応は

答

企業内託児所等への支援制度を創設する方向で検討を指示する

担も軽減でき、託児所の整備が困難な企業の勤労者にとっては、公私立保育園の入園機会が広がる。効率的な整備、運営を図る上で、企業内託児所等への支援は有効かつ、裾野市の強みになると考えるが、市長の考えは。

答 企業に託児所等の充実を図っていただくことは、企業とその従業員だけでなく、他の子育て中の方にとっても公私立保育園の入園機会が広がり非常に有益。子育て支援策の充実を市の最重要施策と位置付けており、企業内託児所等への支援制度の創設に向け検討する。

質

裾野市の定住人口・来訪人口の拡大を図るためには、暮らしや産業を軸としたシティプロモーション戦略を積極的に進めていくことが重要。庁内で横串を刺し、一体となって戦略的に取り組む必要があると考えるが、今後のシティプロモーション戦略は。

答

来年度の組織においては、今年1年の実施状況を振り返り、専属の課の設置を含め、今後検討していく。



マスコットキャラクター「すそのん」



すぎもと へいじ 杉本平治

質 市政運営に多大な功績を残した金嶋副市長に対し、慰留が行われたか伺う。

答 金嶋副市長は、市長の補佐役として十二分に活躍しており、副市長職を継続していただきたいと考え、慰留を行っている。

質 本年度末に多数の現職部長が退職するが、後任の部長人事の構想が出来ているか伺う。

答 市政運営に支障が生じないよう後任人事について検討を始めている。来年度の人事異動は年功序列人事ではなく、行政に対しどれだけ貢献しているかという視点で評価していきたいと考え

質

副市長金嶋氏が任期満了を迎えるが、副市長の不在期間は生じるか

答

非常に重要な時期なので、不在期間の生じないように調整を行う

ている。

質 部長人事に、市職員以外の登用は考えているか伺う。

答 外部の視点を市政に取り入れることが重要。県等に対して優秀な人材の派遣を依頼しており、その結果を踏まえ登用していきたいと考えている。

質 これからの部長職に対し若くても長期的な運用のできる人材が必要と考えるが、市長の見解を伺う。

答 責任のあるポストは、ある程度の在任期間が必要と考えている。従来の人事慣行では早いと思う年齢層の職員であっても、

頑張っている職員を積極的に評価し、登用していきたいと考えている。

質

原子力災害対策本部長の指示と基準値を超える放射性セシウム入り「野生キノコ」の発生した事実から当市は放射能の被災地ではないか。

答

検査は県による「野生キノコ」の放射性セシウムの含有量調査であって、被災地を判定するものではない。



副市長室



三 富 美 代 子

質 福祉避難所の指定拡大は喫緊の課題。拡大の状況は。

答 福祉施設に対し、アンケート調査を行い、多くの施設で福祉避難所として受け入れに協力的な回答。これまで東地区に指定した2ヶ所の施設に加え、新たに西、深良、富岡、須山地区で1ヶ所ずつ4施設で指定等ができそうな状況で、協定等に向けて進めている。

質 乳幼児等に対する福祉避難所として、公立保育園・幼稚園を指定拡大する事への見解は。

答 公立の保育園、幼稚園については一般の避難所となっているが、地域の理解をいただきたい。



小 林 俊

質 市内小学校の一部で書道講師を市外に委託している。市内の書道連盟など組織的な教育力を活用することが望ましいが。

答 深良小学校で市書道連盟の方々に、書写のゲストティーチャーとして協力をいただいている。

質 市道2-29号線柳端橋の開通セレモニーは、例えば公募による結婚式など、市のPRに結びつくアイデアを求めているかどうか。

答 地元区民で構成する柳端橋開通式実行委員会と協働し、アイデアを出し合っていきたい。

質

福祉避難所の指定拡大の状況は

答

新たに4施設で指定の可能性があり、協定に向けて進めている

がら庁内関係部署と連携し、福祉避難所に変更するよう指示をしている。

質 部活動等で下校時間が遅い中学生に対して、安全確保のための具体的な取り組みは。

答 生徒の下校に合わせ、教員によるパトロールや、同じ方面の生徒が集まって複数で帰るよう指導をしている。PTAの安全部の声かけ運動を、保護者や地域で啓発している学校もある。

質 高齢者や、災害時に何らかの支援が必要と思われる方々に対する救急時の安心・安全対策として「救急情報ネックレス」

の導入を検討してはいかがか。

答 外出時の救急対応や徘徊に対する取り組みは、現在市では実施していないが、民生委員、警察、消防、地域の方々との情報共有等により、見守り等の支援ができるように連携していきたいと考えている。また、救急情報ネックレスについては、導入している自治体の状況や課題等を今後研究していきたい。



救急情報ネックレス

質

世界かんがい遺産登録の深良用水を市の活性化に活かす方策は

答

県道仙石原新田線の早期完成要望など、県・地元と協力して進める

質 深良用水を活かすため、市は何をどのようにする考えか。

答 地域の合意形成を図っていただき、お互いの役割分担を確認しながら進めていく。

質 箱根町との交流拡大のためにも、県道仙石原新田線をどう整備するか。

答 道路の重要性を説明し、引き続き県境までの道路拡幅工事の継続を要望していきたい。

質 インター線との接続も必要だが、県への強い働きかけをどうするか。

答 地元、市民、議会の機運が高まった時には必ず一緒に

行動を起こしていきたい。

質 行政と全関係団体を含めプロジェクトチーム発足が必要と考えるが。

答 地域の皆様の合意形成を図っていただき、市民協働で進めていきたい。



御宿・深良を結ぶ新たな柳端橋



二ノ宮 善明

質 駅前広場のスケジュールについて伺う。

答 平成27年度に詳細設計を実施予定、28年度に県・JR東海・関係機関との協議、27年度から30年度に駅前広場内の河川改修工事、30年度に隣接する駅北の宅地造成工事、31年度と32年度に広場整備工事を行う予定。

質 裾野駅舎バリアフリー化の進捗状況を伺う。

答 平成26年度に詳細設計、27年度に支障物件の移転、28年度に本体工事を実施する3ヶ年計画となっており、設計から本体工事まで全てをJR東海が行う。

質

裾野駅西土地区画整理事業の
計画変更の認可取得進捗状況は

答

今年度末の取得を目指していたが
平成27年7月までずれ込む予定

バリアフリー化については、しっかりと進めていく。

質

裾野市独自の「地域貢献型奨学金制度」導入の見解は。

答

裾野市の奨学金制度は、無利子による貸与型奨学金としている。返還に苦慮する場合には、柔軟に対応している。返還された奨学金は、また新たな方に貸与する事ができ、多くの方に役立ててもらいたいため、貸与型を維持していく。

質

ごみステーションにすそのんを活用して、美観への配慮をすべきと考えるかいかか。

答

ごみステーションの設置は周囲の景観と調和した色など、目立たない色調でお願いしたいが、すそのんの貼り付け等は、今後関係部署と協議しながら研究していく。



ごみステーション (イメージ)



佐野 利安

質 胃がん検診の受診率の向上を図るための対策は。

答 対象者全員に毎年がん検診等受診票を送付。受診医療機関や市内医療機関の検診日、受付時間、予約の有無及び検診等の目的について記載したチラシを同封している。また、広報紙・無線放送での周知や市内スーパーでの啓発をしている。

質 胃がん検診と別に、ピロリ菌の検査と除菌を胃がんの予防対策とすることへの見解は。

答 検査結果が陰性となった場合に胃がん検診を受けなくてもよいと考えたり、除菌後の定

質

ピロリ菌の検査と除菌を
胃がんの予防対策とすることへの見解は

答

血液検査単独では、胃がん対策として
リスクがあり実施しない

期的な受診がされないなどの懸念もあり、血液検査単独の実施では胃がん対策としてリスクがあることも明らかになってきていると聞いている。現時点では胃がんの予防対策として実施することは考えていない。

質

公共施設で『AED』が設置されていない所が4ヶ所ある。『AED』をすべての公共施設に備えておくべきではないか。

答

できるだけ多くの施設に設置することが望ましいと考えている。

質

公共施設内設置の『AED』の休日対応策は。

答

施設の利用者等の突発的な心肺停止状態の傷病者に備えて設置している。休館日や夜間の対応は考えていない。万が一の場合は、119番通報と胸骨圧迫による心肺蘇生を行っていただくことが重要。



AED (鈴木図書館)



おかもとかずえ
岡本和枝

質 駅西土地区画整理事業の目的は、活気ある商業地と快適で利便性の高い住宅地を整備するとなっている。計画人口は約1,200人(平成12年現在787人)だが現在の住宅地、商業地人口は何人か。

答 住民登録上の区域人口は、平成26年4月1日現在546名となっている。計画区域における住宅地、商業地の人口はそれぞれ住宅地143名、商業地403名。

質 現在の事業の見直し案を進めても、道路は広くなったが人口減が進んだ住宅地になってしまう。どう認識されているか。



ひろせきみひろ
廣瀬主博

質 資料館の設置について、具体的な計画はあるのか。

答 深良用水のアピールをさらに発信して行くに当たり、長期的視野に立てば、深良郷土資料館の設置を考える時が来ると思うが、現段階では具体的な計画は持っていない。

質 現在の郷土資料館は地理的条件が悪いと考えるが、今後も市は深良支所で資料館を運営していくのか。

答 資料館の将来については、ファシリティマネジメント*の観点や地元のご意見なども含め、総合的な見地で考えていく。

質

駅西土地区画整理事業(17.6ヘクタール)の新道西側の区域は中止を

答

17.6ヘクタールを全域として整備していく。地権者との合意形成に努める

答 土地区画整理事業は、道路づくりも含めた市街地整備を行う上で最も代表的で公共施設と宅地の総合的、一体的整備により新たな土地利用に対応し、かつ優れた都市空間を形成する事業と考えている。

質 地権者の方だけでなく、市民に駅西事業の説明と税金の使い方について意見を聞くことが必要ではないか。

答 議会の中で丁寧に説明していきたい。

質 都市計画道路『平松深良線』は計画決定から34年も経過している。未着工部分に対して、事

業をこのまま進めることが良いのか、住民の意見を聞いてはどうか。

答 事業は国・県の補助事業として行うので、年間にできる事業も限られてしまう。計画地周辺の皆様には、長い期間お待ちいただいている方もいらっしゃるが、今後も計画案等の公表を行い、透明性の高い道路整備を進めていく。



区画整理により拡幅された歩道

質

かんがい施設遺産の登録により注目される深良用水の利活用について

答

地域の皆様と共に力を合わせ、出来ることから取り組んでいく

質 ファシリティマネジメントの観点では、市民文化センターや生涯学習センター等、今ある施設を活用し、多様なPRをしていくべきと考えるがいかがか。

答 短期的には他の既存公共施設を活用し、歴史や技術並びに生活文化などの紹介をしたい。文化センターや生涯学習センターは有力な候補である。

質 深良用水の活用について、地域と行政とでお互いの役割を認識しながら進めるとのこと。行政の役割をどのように考えるか。

答 まずは機運の醸成と地域の皆様との話し合いの場が必

要と考えている。地域振興課や深良支所も参加して取り組んでいく。

*ファシリティマネジメント
…効率的な活動のために行う、建築物の設備・人員組織などについての総合的な管理



深良用水「穴口」付近、県知事視察



いわい よし え
岩井 良枝

質 ニーズ調査の結果では公立又は単独施設を望む声が多く、市のこども園化の意向とは明確な違いがあるが、見解を伺う。

答 数値の分析を多方面に見ていく必要がある。こども園についての説明を十分に行うなど、市民の意向を幅広く反映していきたい。

質 先にこども園ありきではなく、説明会では子育て世代をきちんと応援できるようしっかり意見を聞くべきではないか。

答 市民の意見をしっかり聞いていきたいと考えている。

質 新支援制度では子どもたちにとっての視点が全く抜け

質

子ども・子育てニーズ調査の位置付けはどのように考えていたか

答

子育て支援事業計画策定のための調査と位置付けている

ている。モデルケースとなる西幼稚園・保育園のこども園化では、定員が280人、これも大きな問題である。子どもたちを健やかに育てるため、市が今まで行ってきた政策を進めるべきでは。

答 大きすぎるとの指摘もあるが事業用地の有効活用、幼稚園の3歳児抽選問題、保育園の待機の解消改善に向けて検討していきたい。

質 呼子の日照問題について平成22年頃、市と森林組合が主導で間伐を進めていくという話がされているようだが、これからも市が間伐を推進すべきでは。

答

市から森林組合にお願いして地権者を回っていただいたことはある。山林は個人の資産であるため、間伐を実施する森林組合の担当者を紹介して、地元区、地権者との話し合いが円滑に進むよう配慮はしたが、市が直接的に間伐に関わっていくことを確認したものではない。



呼子ニュータウン(呼子三目の日照状況)

質

公立幼稚園において、待機児と在園児の関わる場の設置を

答

具体的に何が出来るかを、園と相談して検討する



おだ けい すけ
小田 圭介

質 公立3歳児の抽選問題は先延ばしにせず今年度の解消を。

答 既に抽選が終わっており、慎重に対処する必要がある。私立幼稚園の空き状況を案内し検討していただくのが最良と考える。

質 総合計画運営方針に課題として「幼稚園3歳児の抽選問題の解消」がある。具体的な取組みを載せ真剣に課題解決を図るべき。

答 具体的に何が出来るか検討し、課題解決の目標とする。

提案 来年度も抽選となる場合、抽選会場において私立幼稚園の職員が直接保護者の方々に魅

力をPR出来る場の設定を。

質 現在育休中の母親への調査で「1歳になったときに必ず利用出来る保育事業があれば、1歳になるまで育休を取得したい」との回答が86.5%にも上った。望まない育休切り上げを防ぐには、年度途中の入園を予約制度という形で確実にするしかないと考えるが。

答 予約制を取るための実効性の担保が現時点では難しい。

提案 確約が出来ない原因は保育士が予定通り集まらない現状にある。臨時保育士の確保に向けた方策は現場の声も聞いて検討を。

質

臨時職員の有給休暇の繰り越しについての検討状況は、労基法に準ずる形で持ち越しが出来るよう改善した。

答

質 空白の一日についても、総務省は通知で必要ないとの見解を示している。見直しをすべき。

答

地方公務員法第22条の適用で1年を超える雇用が出来ないと考える。



いずみ幼稚園児活動風景



むら た はるかぜ
村 田 悠

質

市内中学校の部活動に
剣道を導入することは可能であるか

答

剣道部への入部希望の生徒が多く
条件が揃えば導入は可能

質 部活動の活動場所は学校外の施設でも可能であるか。

答 安全であることや、継続ができること、部活動として適切な場所であれば、学校外施設でも可能である。

質 指導者不足などの問題のある部活動だが、外部指導者の募集など今後の取組みについて。

答 各中学校において、外部指導者の登録を進めている。平成24年度は22名、25年度は23名、26年度は25名の委託をし、着実に外部指導者の活用は行われ、その結果、より高度な技術が指導でき、教職員の負担が減るなど、

各校とも効果をあげている。今後も、外部指導者の積極的な活用を進めていく。

質 外部指導者登録について、地域や各種スポーツ教室・文化教室にどのようにアプローチをかけているのか。

答 各学校がニーズに応じて、保護者や地域、学校に縁のある方々、スポーツ団体などと相談をさせてもらっている。

質 外部指導者の身分については。

答 4月上旬までに、学校ごと、どの競技に何人の外部指導者が必要かを決め、指導力や人柄、

信頼感などを総合的に判断して、最終的には学校長が決めている。その後、教育委員会から外部指導者としての委嘱状を渡している。



剣道部（東中）

裾野市・御殿場市・小山町2市1町議員研修会（11/18）

近隣市町との連携を深めながら、2市1町で研修を実施しています。今回は、全国市議会議長会 調査広報部参事 廣瀬和彦氏により『これからの議会運営について』と題し、講演していただきました。



議会傍聴にお越しく下さい

平成27年3月定例会（内定）

2月24日	火	本 会 議	10:00～	3月9日	月	厚生文教委員会	
2月26日	木	本 会 議	10:00～	3月10日	火	（予算審査）	9:00～
2月27日	金	総務委員会	9:00～	3月11日	水	産建水道消防	
		厚生文教委員会	13:30～	3月12日	木	委員会	9:00～
3月2日	月	産建水道消防	9:00～	3月13日	金	（予算審査）	
3月3日	火	本 会 議	10:00～	3月16日	月	本 会 議	10:00～
		現 地 視 察	13:30～	3月17日	火	（一般質問）	
3月4日	水	総務委員会 （予算審査）	9:00～	3月18日	水		
3月5日	木			3月23日	月		
3月6日	金			3月24日	火		
				3月26日	木	本 会 議	10:00～

市役所5階の議会事務局で簡単な手続き（名前と住所の記入）を行えば、議会の傍聴をすることが出来ます。12月定例会の傍聴者は**131名**でした。



議会をチェック!!

裾野市議会 検索

編集委員

- 委員長 杉山 茂規
- 副委員長 村田 悠
- 委員 岡本 和枝
岩井 良枝
井出 悟
廣瀬 主博